

A1880 105系 更新車・紀勢本線 2両セット

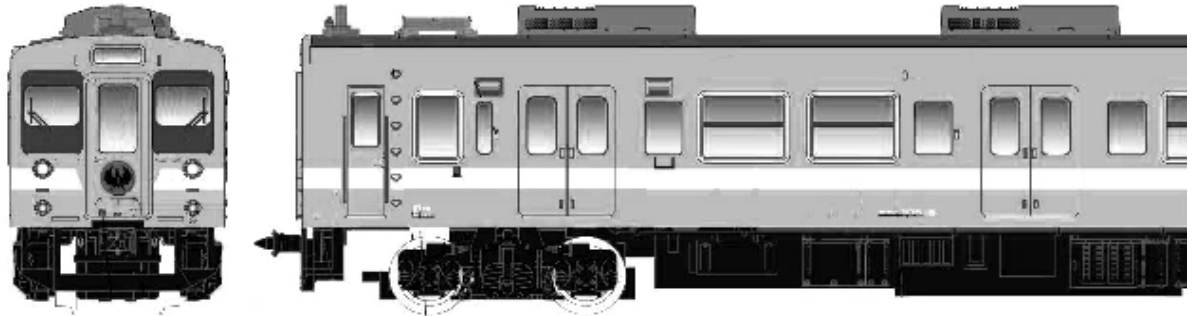
予価:9,300円(税別)

JANコード:116760 カートン内入数:24

A1881 105系 更新車・福塩線 2両セット

予価:9,300円(税別)

JANコード:120255 カートン内入数:24



<p>商品形態 Nゲージ塗装済完成品 (素材:ABS樹脂製 対象年齢:8歳以上 2両サック箱入り)</p>
<p>実車 従来のMM'ユニット方式では、地方ローカル線での短編成運転には不向きでした。旧型電車の老朽化も著しくなり、新性能化が推進されていた背景の中で、新性能電車として初めて1M方式を採用した105系が1980年に誕生しました。105系は1981年2月に福塩線、3月に宇部・小野田線で営業開始しました。当初は3扉車のみが新製されましたが、後に103系から改造された4扉車加わっています。2004年頃より3扉車を対象に雨樋や窓の変更、ドアの半自動スイッチ設置、室内のリニューアルなどを行った更新車が登場しています。</p> <p><b>【A1880】</b> 紀勢本線では、常磐緩行線への203系投入で捻出された103系1000番台を改造した4扉車を使用されていましたが、老朽化による置き換えのため、岡山地区で使用されていた105系3扉車が更新の上転属しました。この時、オーシャンブルーを基本にした新塗装が採用されています。当セットは新和歌山車両センター(和ワカ)のF5編成で、主に紀勢線紀伊田辺～新宮間で活躍しています。営業運転開始後まもなく、「やたがらす」をデザインしたヘッドマークシールが貼られました。</p> <p><b>【A1881】</b> 当セットは岡山電車区電車センター(岡オカ)のF1編成で、主に福塩線福山～府中間で活躍しています。2005年にリニューアル工事が施され、クハ104には便所も設置されました。</p>
<p>商品概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マイクロエース電車シリーズの更なる充実。</li> <li>・2004年10月に発売したA0390,A0395・105系を元に、更新でイメージが大きく変わったボディを新規製作。</li> <li>・屋根上クーラーやヒューズ箱配管、前面ジャンパー栓受け等、別部品を多用。</li> <li>・JR西日本更新車ならではの窓サッシをリアルに再現。</li> <li>・ヘッドライト、テールライト点灯。ON-OFFスイッチ付き。</li> <li>・小レアウトにも最適な2両セット。</li> <li>・部品共用により床下機器、分散クーラーの一部は実車と異なります。</li> </ul> <p>A1880</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オーシャンブルー色にピンク色帯の紀勢本線色。</li> <li>・実車に則し、屋根上にはJR無線アンテナを取り付け。</li> <li>・編成</li> </ul> <div style="text-align: center;"> </div> <p style="text-align: right;">JR西日本商品化申請中</p> <p>A1881</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・黄色に青帯の福塩線色。</li> <li>・実車に則し、屋根上のJR型無線アンテナ無しを再現。</li> <li>・編成</li> </ul> <div style="text-align: center;"> </div> <p style="text-align: right;">JR西日本商品化申請中</p>
<p>付属品 行先ステッカー1枚</p>